

表1 健康項目の環境基準値を超える割合

測定項目	27年度				26年度				環境基準値	環境基準の評価方法
	調査 検体数	環境基 準値を 超える 検体数	調査 地点数	環境基 準不適 合地点 数	調査 検体数	環境基 準値を 超える 検体数	調査 地点数	環境基 準不適 合地点 数		
カドミウム	226	0	133	0	227	0	133	0	0.003mg/L 以下	年間平均値による
全シアン	226	0	133	0	227	0	133	0	検出されないこと	年間最高値による
鉛	249	0	138	0	250	0	138	0	0.01mg/L 以下	年間平均値による
六価クロム	226	0	133	0	227	0	133	0	0.05mg/L 以下	年間平均値による
砒素	239	0	138	0	240	0	138	0	0.01mg/L 以下	年間平均値による
総水銀	226	0	133	0	227	0	133	0	0.0005mg/L 以下	年間平均値による
アルキル水銀	49	0	31	0	42	0	24	0	検出されないこと	年間の全検体において不検出
PCB	144	0	101	0	145	0	101	0	検出されないこと	年間の全検体において不検出
ジクロロメタン	127	0	73	0	129	0	75	0	0.02mg/L 以下	年間平均値による
四塩化炭素	129	0	74	0	131	0	76	0	0.002mg/L 以下	年間平均値による
1,2-ジクロロエタン	127	0	73	0	129	0	75	0	0.004mg/L 以下	年間平均値による
1,1-ジクロロエチレン	124	0	73	0	126	0	75	0	0.1mg/L 以下	年間平均値による
シス-1,2-ジクロロエチレン	124	0	73	0	126	0	75	0	0.04mg/L 以下	年間平均値による
1,1,1-トリクロロエタン	130	0	75	0	132	0	77	0	1mg/L 以下	年間平均値による
1,1,2-トリクロロエタン	124	0	73	0	126	0	75	0	0.006mg/L 以下	年間平均値による
トリクロロエチレン	131	0	76	0	133	0	78	0	0.01mg/L 以下	年間平均値による
テトラクロロエチレン	131	0	76	0	133	0	78	0	0.01mg/L 以下	年間平均値による
1,3-ジクロロプロペン	124	0	73	0	126	0	75	0	0.002mg/L 以下	年間平均値による
チウラム	124	0	73	0	126	0	75	0	0.006mg/L 以下	年間平均値による
シマジン	124	0	73	0	126	0	75	0	0.003mg/L 以下	年間平均値による
チオベンカルブ	124	0	73	0	126	0	75	0	0.02mg/L 以下	年間平均値による
ベンゼン	124	0	73	0	126	0	75	0	0.01mg/L 以下	年間平均値による
セレン	122	0	71	0	126	0	75	0	0.01mg/L 以下	年間平均値による
硝酸性及び亜硝酸性窒素	425	0	101	0	407	0	102	0	10mg/L 以下	年間平均値による
ふっ素	157	0	80	0	158	0	80	0	0.8mg/L 以下	年間平均値による
ほう素	157	0	80	0	158	0	80	0	1mg/L 以下	年間平均値による
1,4-ジオキサン	100	0	73	0	102	0	75	0	0.05mg/L 以下	年間平均値による
合 計	4,313	0	2,376	0	4,331	0	2,404	0	—	—

資料：中国地方整備局，県環境保全課，広島市，呉市，竹原市，三原市，福山市，東広島市，廿日市市

(注) 1 海域については，ふっ素及びほう素の環境基準値を適用しない。

2 ほう素の調査地点数には，河川の調査地点のうち海水の影響により環境基準を超えた地点は含まれていない。